

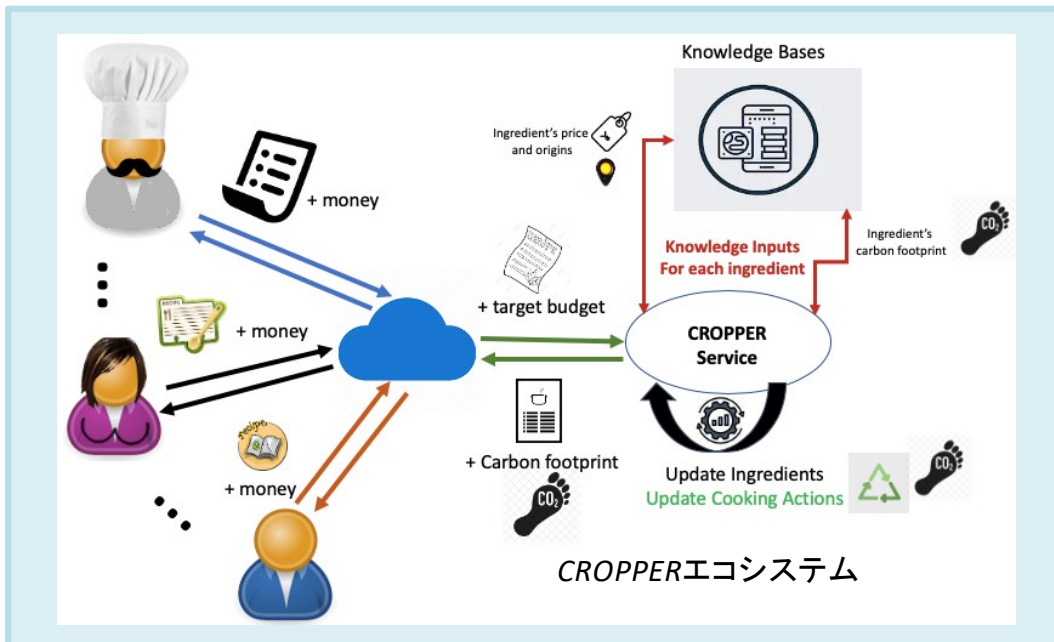
研究課題

- 調理レシピの二酸化炭素排出量の評価と最適化。
- 気候への影響、料理、栄養の関係を構築する。
- 多数のレシピを評価するサービス。
- 環境への影響を低減しながらレシピを美味しく保つ。

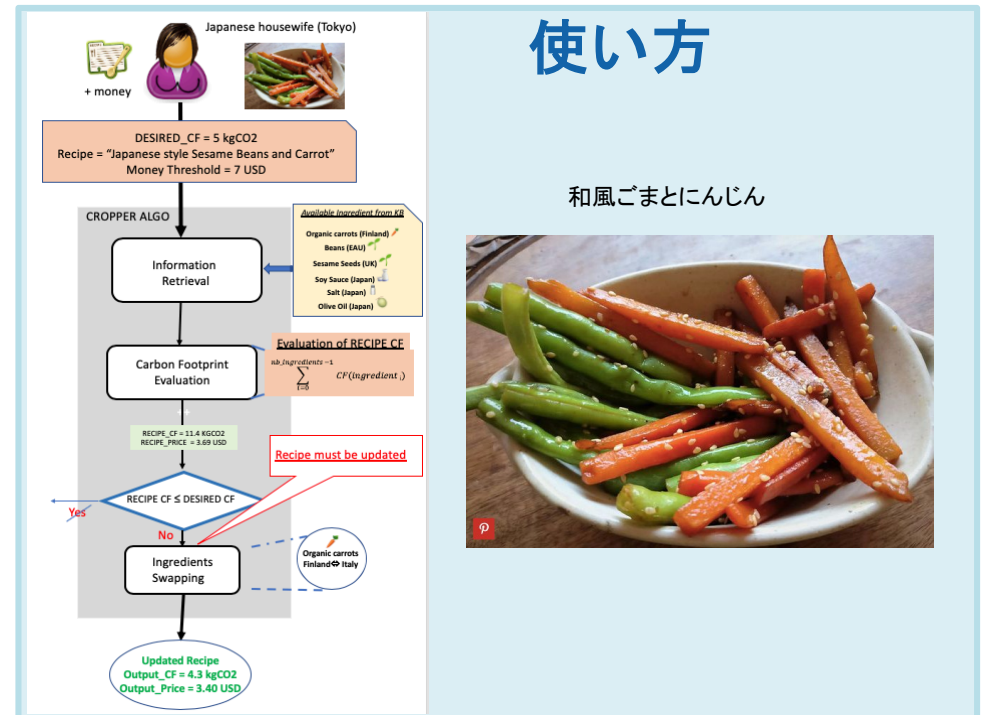
研究への貢献

- 料理や食事をするとき、自分の気候への影響について消費者に認識をもたらす。
- 市民をより環境に優しいものに変える。
- 世界の気候変動を遅らせる。
- クロッパー (CaRbon fOotprint reciPe oPtimizER) アルゴリズム[1]。
- 社会的利益のためにデータサイエンスを使用する。

CROPPER as a Service アーキテクチャ



使い方



[1] D. Dalvarez de Toledo et Al. "Cooking related Carbon Footprint Evaluation and Optimisation" Intelligent Data – From Data to Knowledge Workshop, to appear in Aug 2020, Springer CCIS series.